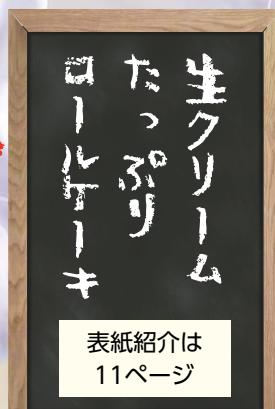


たちあらい

議会だより

No.171

令和3年
6月定例会



P2 認可保育所の新設に補助

P5 議会報告会 10年のあゆみ

P6 町政を問う 5名が登壇



<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

大刀洗町議会

検索

認可保育所の新設に補助

おもな追加予算

認可保育所を新設へ

8461万円



保育所建設予定地
(北鶴木)



認可保育所の新設を公募した結果、社会福祉法人おおぞら会が北鶴木区に設置することとなり、2年に分けて補助金を交付します。定員は60名で、来年8月に開所予定です。

文化財発掘を 受託調査

460万円

保育所の建設予定地で遺構が確認されたため、町が受託し発掘調査します。

ワクチン接種などの 時間外手当

500万円

ワクチン接種事業に要する町職員の時間外手当です。費用は国の財政でまかなわれます。



ドリームセンターでの集団接種

プレミアム付き 商品券に上乗せ

580万円

発行額を6千万円から1億円に、プレミアム率を10%から20%に引き上げるため補助を追加します。プレミアム分は県と町が半分ずつ負担します。



低所得の子育て世帯 を支援

2000万円

対象となる低所得の子育て世帯に、児童1人あたり5万円を支給します。財源は国からの措置でまかなければなりません。

6月の定例会は11日から18日までの8日間の会期で開催されました。補正予算など10議案をすべて可決、承認しました。



補正予算(2件の合計額)

	追加額	補正後の額
一般会計	1億2427万円	73億3315万円
下水道会計	400万円	7億8879万円

そのほかに、下水道事業費の計上誤りの修正(1591万円)などが提案され、審議のうえいづれも承認しました。

口ナ禍で

税特例の一部を延長

税条例を一部改正しました。

【固定資産税】

「コロナ禍での納税者の負担を考慮するため、課税標準額が増加する土地については令和3年度に限り前年度の課税額に据え置きます。

【軽自動車税】

車両の環境性能割の税率区分の見直しなど。

医療従事者等に対し 敬意と感謝の意を表する決議

新型コロナウイルス感染症が猛威をふるうなか、医療や救急搬送の現場は経験したことのない危機に直面している。感染者数が減少傾向に向かっているのは、感染リスクにさらされながらも緊張が続く現場での、自らの危険をかえりみぬ献身的な努力によるものである。

本町議会は、医療従事者をはじめウイルス対策に携わっているすべての人に対し、最大限の敬意と感謝の意を表するとともに、その活動を全面的に力強く支える議会活動を展開していく。

大刀洗町議会

議員の 産前・産後休暇を規定

議会の会議規則を改正しました。

あらたに議員の産前・産後の欠席期間を規定しました。また、請願手続きなどでの押印の義務づけも見直しました。

そのほかに

マイナンバーカードの発行手数料の変更や、選挙関連の特別職などの条例改正が提案され、いずれも全会一致で可決しました。



町のさまざまな行事も開催される(町民体育大会)

運動公園グラウンドの工事契約で議論

町内外の10業者を指名して競争入札を実施しましたが、5797万円の予定価格に対して落札価格が1964万円と大きな開きが生じたため、議会や全員協議会で議論となりました。

・工事名　運動公園グラウンド改修
・工期　議決の日から令和3年9月24日まで
・落札者　(株)スポーツテクノ和広

当町では品質低下を防止するために最低制限価格を設けているが、今回適用されないのはなぜか。

建築工事などでは実施しているが、今回は土木工事で内容が比較的軽微であるため設けていない。

予定価格は適正だったか。入札価格との差異の原因是。

町長

議員

課長

議員

議員

材料の価格が不明なところは専門業者の見積もりを取り平均価格で設計した。落札業者の工事内訳書を確認したが、表層工の単価で大きく差がついた。

手続きや公平性に問題があると感じるが、これで町民が納得するか疑問。

入札結果には驚いている。設計の際に建設課と協議するなど、別のやり方があったのでは反省している。

※審議の結果、全会一致で可決しました。

町が出資する団体の経営状況は

社会福祉協議会

総事業費は6億3436万円で、うち2つの保育所の運営費が9割近くを占めます。令和2年度は、大堰保育園の改築のため事業費が大幅に増加しました。また、コロナ対策としての特例貸付が金額、件数とも大きく伸びています。

建て替えられた
大堰保育園



どんな団体?

地域福祉の推進を目的とした民間の社会福祉法人。平成5年に法人化され、21年度からは大堰と本郷保育園の運営も行っています。

どんな団体?

平成24年に設立。町が建設した「大刀洗斎場ふるさとの指定管理を行っています。町の出資金は900万円。

(株)たちあらい(葬祭場)

2年度の葬儀件数は55件(うち大斎場17)で昨年比11件の減。売上高会計は3587万円で257万円の純利益でした。が、町への寄付は0円でした。



3年度は60件、3900万円の寄附金100万円を目指としています。

どんな団体?

昭和49年設立。公共事業などのための土地を先行取得したり、住宅用地や工業用地を取得、造成、販売するための公社。

土地開発公社

現在、公社が保有する土地はなく、現金や資本金が6739万円、町からの長期借り入れが7100万円で差し引きの純資産は▲361万円です。理事長は大浦克司副町長(昨年4月から)。



私はこう判断

(○…賛成、×…反対) ※議長は採決に加わりません。

		森田 勝典	隱塚 春子	平田 康雄	野瀬 繁隆	黒木 徳勝	平山 賢治	東 義一	古賀 世章	松熊武比古	高橋 直也	安丸眞一郎	会議の結果
令和3年度 補正予算	一般会計(第1号・専決)、下水道会計(第1号・専決)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認
	一般会計(第2号)、下水道会計(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
条例など	税条例の改正(専決)、特別職の報酬改正、手数料条例の改正、議会会議規則の改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
契 約	大刀洗町運動公園のグラウンド改修工事	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決
決 議	医療従事者等に対し敬意と感謝の意を表する決議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

みんなの
声を
生かすために



第1回 平成23年～

議会改革を議論するなかで「まずはできることからやってみよう」と報告会を立ち上げ、160名の方に参加いただきました。以降毎年4会場で実施しています。

第3回までは議員と参加者が向き合う形式で、議員からの予算説明などに多くの時間をさいていました。

第4回 平成26年～

議員からの説明ばかりではなく、参加者の声を聞くことを重視しようと、少人数での意見交換を始めました。1つのテーブルを2名の議員が担当し、1名が司会進行を、1名が発言内容を筆記し報告します。スクリーンを使っての資料説明も始めました。



第6回 平成28年～

この年から手話通訳者を配置し、聴覚障がい者の皆さんも参加して意見交換しています。

懇談時は議員の発言は最小限にとどめ、参加の皆さんのが公平に発言できるよう心がけています。

現在

ご意見はすべて議会へ持ち帰り、全議員で対応を協議し回答書を作成しています。

回答書は町長にも渡して予算編成や事業計画に生かすよう求めています。



今後
の
予定

- 5月に予定していた報告会は延期しましたが、感染状況を見ながら引き続き開催を検討中です。
- 議会に関する住民アンケートなどを実施予定です。

10年のおゆみ

議会報告会

大刀洗町議会では、平成23年に議会報告会を始め、試行錯誤を繰り返しながら10年間続けてきました。ご参加いただいたすべての皆さんに感謝します。コロナ禍で通常の開催が難しい状況ですが、今後も皆さんの声を生かせる制度づくりをめざします。



野瀬 繁隆 議員

教育長 中央公民館の利用、活動の課題と今後の対応方針は。

近年、教室や講座など参加者の固定化と高齢化が課題。今後は、幅広い年齢層の参加や新規講座の開設などに努める。

議員 中央公民館の利用、活動の課題と今後の対応方針は。

課長 環境に配慮した施設整備を検討する。

議員 環境の観点から太陽光発電の導入を。

議員 平成29年度から昨年度までの避難指示の発令回数と地域は。

町長 出前講座を行うなど周知に努める

避難情報の周知・浸透の徹底を

町長 浸水想定区域が対象となるが、当町では行政区単位で発令する。

議員 避難指示などを発令する場合の「避難が必要と認める地域」とは。

を捉え周知に努める。



↓映像配信はコチラ



一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。



↑議事録はコチラ

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。議事録は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。





集落内防犯灯の LED化を

課長 対応を検討したい

平田 康雄 議員



水銀ランプを使用した防犯灯

議員 D化率は。今後の町の対応方針は。

議員
大規模改修計画の
内容はどうのよに着
えているか。

課長 中学校の体育館以外は水銀灯や蛍光灯を使用しているので、来年度から計画的にLED化を進めたい。

運動施設のLED化の推進状況と今後の対応方針は。

課長
握し、
行政区
る水銀灯の数を把
理す
対応を検討したい。

議員 水銀ランプの製造・輸入が禁止となり、水銀灯が使用できなくなる。集落内防犯灯の維持管理は行政区負担とのことだが、50%程度補助し、計画的にLED化できないか。



利用しやすい公民館に

大豆の補助に代わ
る新たな施策の検討

町長 農業者が希望をもつて農業を続けていくためにはどういう支援が必要なのか、農業者の意見を聞きながら引き続き検討したい。

議員
土地利用型農業や
園芸農業の支援にか
かべの町の考え方。

農業支援に対する 町の考えは

見直しされた避難
情報の周知、浸透を
どのように行つか。

町長　2回の災害で発令。
地域は小石原川左岸
の7行政区となつてゐる。

議員のつぶやき

黄金色の麦畠は大刀洗らしい風景ですね。美しい景観を保全するためにも農業支援は必要です。

```
graph TD; A[農者の育成に取り組む。] --> B[普及センターへ。]; B --> C[Aと連携し、  
新規就農者を充実させる。]; C --> D[議員  
町長]; D --> E[農家要望や近隣の  
取り組み状況を調査];
```

議員の
中央公民館と校区
センターの利用・
活動における連携、
協働をもっと進め
る取り組みが必要
なのでは。



隠塚 春子 議員

危険箇所の 小規模付属物台帳は

課長 台帳は
作成していない



高橋 直也 議員

町長 第2次大刀洗町男女共同参画計画での、4つの基本目標に沿った計画や成果指標に対する考え方。

町の施策が反映されやすい指標もあるが、区長の女性登用数など改善につながりにくい指標もある。10年後のメッセ

課長 小規模付属物台帳は作成していない。
議員 道路付属物は多岐にわたるので、今後どのように対応するか関係課と協議していきたい。

課長 危険なブロック塀の注意喚起は、広報たちあらいや町のホームページで、危険ブロック塀の撤去に対する補助制度を周知している。

議員 力一ブミニフーや標識などの老朽化が進み、倒壊や落下が懸念されるが、危険箇所を把握する小規模付属物の台帳は、規模付属物の台帳は、

課長 本年度に企画していきたい。

「むちのきの会」による啓発を進める予定。事業所や農業関係、女性の団体、個人にも入会を呼びかけ、男女共同参画を推進したい。

課長 灯は業者に依頼して修理を行うが、行政区管理の防犯灯は区長に連絡して行政区に任せている。

議員 町で管理する防犯灯は、老朽化し壊れた反射板

課長 接種後の不安解消のために説明をアドバイスしたい

ワクチン接種予約開始時に電話がつながらないなどの問題があると聞いているが、現在は遅滞なく予約は取れているか。

課長 いろいろな企画を進めたい

これまでにうるうるたちあらい応援大使の人数や具体的な目標、計画は。

議員 これまでにうるうるたちあらい応援大使が登録。目標は設定していないが、大刀洗町に興味関心がある人を応援ふるわると納税返礼品などの周知活動に協力してもらつては。

課長 接種の待機時間中に、看護師が体調の確認や副反応に対する不安解消に努めている。今後は熱が出た時の対応についてもアドバイスしていただければと思つてている。

議員 町管理でも行政区管理でも防犯灯の必要性は同じ。不具合が起きた際は町が率先して対応すべき。

中見舞いやふるさと納税パンフレットなどを送付している。今後、いろいろな企画・アクションを行ふるさと納税にもつなげていきたい。

一級を伝えながら取り組んでいきたい。



感染情報の収集と検査への助成を

町長 最新の検査動向などを注視

町長 平山 賢治 議員
女性消防団員は現在5名で登用目標は13名。各分団の募集要項や時期の周知に工夫を。
議員 紹介文

議員 町内の感染状況の傾向と対策は。感染者や医療施設への支援を強める点から県に情報開示を求めるべきではないか。
町長 4、5月は20代が半数を占め若い世代の感染が多い。状況は県の保健所が把握しているが、個人情報でもあり現在以上の情報を得ることは難しい。



ワクチン接種の予行演習

男女共同参画計画の具体化を

町長 メッセージを伝えながら取り組む

議員 女性消防団員は現在5名で登用目標は13名。各分団の募集要項や時期の周知に工夫を。
課長 総務省の消防団員募集を参考に、広報紙などで周知している。



14の成果指標が盛り込まれた

議員 町での独自助成を考えていながら、今後も最新の検査動向を注視したい。
町長 町での独自助成は社会的検査の拡充やPCR検査の独自助成を。

議員 町内の産業を支援する観点から、商工業、農業などを一体に議論するため産業振興条例の研究と策定に取り組んでは。条例を早急に策定する予定はないが、事業所の横の連携について調査を進めたい。

町長 近年は採用を増加方針は

議員 感染症や災害が多い発するなかで、全国的に公務員が不足しているが、当町の経過と方針は。

議員 かつての小泉構造改革で、地方財政や教育、福祉の削減が進められました。任を果たす地方自治体が求められています。

町長 財政が厳しさを増すなかで、当時の町長が行政改革大綱に基づいて必要な改革をおこない、財政を健全化できたと考える。

議員 不良を感じた場合、相談先が分からぬという声がある。副反応への不安を解消するために接種会場で説明を。

課長 予約回線の増加や接種券の発送時期をずらすなどで、対応できていると思つている。

議員 接種できない、接種を選択しない方へのハラスメントが予想されます。自由意思だと再確認します。

建設経済委員会

小石原川ダムの現状と水害対策は

4/26

全議員と役場の担当課で現地を視察し、管理事務所で説明を受けました。

小石原川ダムはロックフィル型（岩石を積み上げた工法）としては九州最大の高さで、貯水容量は約4000万m³と福岡ドーム23杯分の体積です。流域の洪水被害の軽減と、福岡県南地域へ水道水の供給を担います。また異常渴水時には筑後川流域や福岡都市圏にも補給でき、佐田川から小石原川への導水路建設により、効率的な運用が可能のことです。

近年、大刀洗町でも小石原川の増水による水害が発生しており、大雨時の事前放流の方針なども確認しました。



- ◆洪水被害の軽減機能を調査
- ◆大雨時の放流計画や、流域住民への周知を注視

り上げてほしい。
回は交通問題も取
状況はどうか。次
われているが利用
鉄バスの延伸も行
コミュニティバ
スの試行運転や西



追跡
リポート

3月定例会

どうなった あの質問は

生ごみと廃プラスチックの処理は (隠塚議員)

問 生ごみ処理機は4校に設置済みだが、残る菊池小学校にも導入を。

答 検討中

学校や業者と協議を進めるが、在庫状況や価格変動の問題もあるため、次回の入荷時に設置を判断したい。

問 庁舎前のプラスチックごみ回収の継続と校区センターなどへも拡大を。

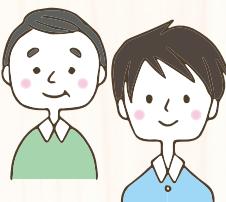
答 検討中

収集運搬業者と協議中。費用対効果が見込めれば事業拡大を進めたい。

問 行政が自ら出かけてごみの分別授業を。

答 対応中 出前講座の回数を増やす予定。

傍聴席から



表紙の風景

おとなも子どもも

気軽に立ち寄れる店に

ケーキ工房ありす（山隈）

藤田
典子さん
愛弓さん



藤田典子さん(左)と娘の愛弓さん

物もおいしいのですぐ気に入りました。

ロールケーキやまごろろプリンなど人気商品のほか、大刀洗産の大豆を使ったクッキーも好评です。衛生に細心の注意を払いながら元気に営業中で、行政や議会に対しても「長期的な視野での対策や、支援制度のお知らせを充実してほしい」とのことでした。町のクーポン券はよく利用され、割引分を上乗せして買つていただくなど経済効果もあるそうです。

お店を始める18年前までは大刀洗町とはまったく縁がなかったという藤田さん。もともと田川市で洋菓子店を営んでいて、県内で住居つきの店舗を探していたら「若い人が増えている元気な町があるよ」と紹介され開店に至ったそうです。「大刀洗町は空が広く、人もあたたかくて食べ日々です。



議長 通信

災害下でも機能する議会に

新型コロナウイルス感染症の影響が心配された6月定例会でしたが、予定どおりの日程で終了することができました。県内の議会でも、一般質問の中止や会期を大幅に短くした議会もありました。

今回のコロナ禍に限らず、災害発生など危機的状況下において、議会が議会として機能し続けることができるよう、議会業務持続計画（議会 BCP）を急ぎ策定したいと考えています。

議長 安丸 真一郎

男女共同参画推進のために、男女がお互いを理解し支えあう環境づくりが望まれると思います。女性区長が誕生してほしいです。

一般質問で重複する内容はできるだけ避けてほしい。また、議員の再質問と答弁がかみあっていないようになります。

入札に関する質疑を傍聴しました。制度の再検討をしなければ今後も同じような問題が発生するようになります。



こんな声も
いただきました

委 員 委 員 委 員	副 委 員 長	廣 報 委 員 長
古 東 隆 平	平	平
賀 塚 田 山		
世 義 春 康 賢		
章 一 子 雄 治		

(東)

新型コロナによる第1回の緊急事態宣言が発令されてからはや一年が過ぎました。今年も議会報告会を予定していましたが、感染状況を踏まえ延期する羽になりました。今後も町民の皆様からご意見をいただき、議会活動に生かしたいと願っています。

また、今年は梅雨入りも昨年よりも早く、日々の対策を再度確認し災害を軽減したるものであります。

編集後記

□インターネット配信やってます



実体験にもとづいた貴重なお話を聞きました。防災や交通のご意見は議会でも議論を深めたいと感じます。

パソコンやタブレット、スマートフォンからもご覧いただけます

ここをクリック

4年前の九州北部豪雨では、自宅近くの道路が水没して帰宅できず、とても怖い思いをしました。毎年のことですし、特に水害対策に力を入れてほしいと思います。

また、高校のJR駅までの交通手段に苦労している友だちがたくさんいました。いまヨミコニティバスを運行しているので、朝夕の学生の通学にも使えるよう工夫できないでしょうか。



聞き手から（東）

衆議院選挙は投票するつもりです。新型コロナへの対応に政治の不安定さを感じます。特に医療や介護職は大変な状況ですので、待遇を改善し支援を強めてほしいと思いません。政治の情報はテレビやインターネットで得ることが多いです。

A 最近の生活はいかがですか。
 Q 高校を卒業し、いまは専門学校で看護師を目指しています。入学してすぐにリモート授業になり、7月に通常授業に戻りました。小学生のころ大げがをして看護師さんにお世話になったので、人の役に立つ仕事を目指したいと決意しました。

A で看護師を目指しています。入学してすぐにリモート授業になり、7月に通常授業に戻りました。小学生のころ大げがをして看護師さんにお世話になったので、人の役に立つ仕事を目指したいと決意しました。

Q 最近の生活はいかがですか。
 南本郷 田中穂乃香さん（18歳）



A Q

人もあたたかいし長く住み続けたいです。吹奏楽部だったのに本郷のふれあいまつりや観月会で演奏して、人どうしの距離の近さを感じました。学校でのタブレット導入も子どもの好奇心や興味を高めるツールとして歓迎したいです。

大刀洗町の印象は。

次回定例会の予定

9月3日（金）～17日（金）

一般質問

9月13日（月）、14日（火）

※感染症などの状況により変更となることがあります。

お問い合わせ
 ☎77-4112（議会事務局）

f 議会 Facebookも更新中

QRコードからアクセス

